

RX-78

～ to **X** people, who can **R**ealize your dreams and are **R**eliable. ～
夢を実現し、信頼される未知なる（可能性を持つ）者たちへ

北海道中標津高等学校
第 78 期一学年通信
2024(令和 6)年 4 月 20 日
第 3 号
文責 長谷川 敏美

宿泊研修まで一週間を切りました。

一週間後は宿泊研修を終え、GW前半に入っています。みなさんは宿泊研修から無事に戻ってきている自分をイメージできているでしょうか。そのときの表情までイメージしてみましょう。よい表情でしょうか。行事を良いも悪くもするのは、一人ひとりの行動次第です。

「5分前行動」という言葉を耳にすることが増えてきていませんか。時間に余裕を持って行動することを基本としています。よく、「5分前に来ないと叱られるから～」と、おそろしく早く来てしまう生徒がいます。それって、5分前行動の捉え方として適切でしょうか。

仕事をするようになると、「作業開始時間」から逆算して、行動開始時間を決めます。例えば、集合場所まで10分の距離の場所に5分前に集まるには、活動開始15分前に移動を始めればよいことになります（心配なら1～2分程度早めましょう）。時間に対する感覚を養うことを大切にしてください。

宿泊するホテルには、一般の方がいます。レクリエーション施設にも一般の方がいます。高校の校舎にいる以上に、他人に配慮することが求められます。意識しましょう。

早めの行動や他人に気を遣うことは、社会に出たときに求められることです。また、翌年の見学旅行の際にも求められることです。今のうちからできるようにしておきましょう。

裏面に、宿泊研修の生活心得と携行品について載せておきます。今朝クラスで確認した内容です。



学校での生活を楽しんでいますか？

上の写真から、楽しそうな様子がうかがえます。クラスメイトや学年の仲間、先輩方との交流を深めて高校生活を豊かなものにしてほしいです。学級が、学校が居場所になるようにしてほしいです。

授業の時の様子ですが、今は、それぞれの授業担当の先生方が真新しく、新鮮な気持ちで取り組んでいます。ただ、その気持ちが、授業に対する前向きな気持ちが維持できるか、100%の授業でそうあってほしいと思いますが、時には集中力を保つのが難しく感じるときもあるでしょう。保護者の皆様には、お子さんの様子を見ていただきたく存じます。生徒のみなさんは、集中力や関心をもって前向きに授業に臨む「気持ちの作り方」を工夫してください。ただ単に授業を受けているだけでは厳しいかもしれません。

学習内容に疑問を持つこと（問題意識）や、学んでいることが自分にとってどのような影響があるか考えること（課題意識）をもって、学校での活動に取り組むことを期待します。

今週も一週間お疲れさまです。次の登校日は月曜日(22日)です。火曜日、心電図・X線検査あります。